



行動規範

誠実な対応



内容

経営陣からのメッセージ	4	責任ある行動をとる	24
行動規範と価値観を正しく理解する	6	汚職および贈収賄に関与しない	25
行動規範	7	倫理的な第三者との関係を維持する	27
適用範囲	7	マネーロンダリングを防止する	28
実施	9	贈り物や接待には責任を持つ	29
免除	9	利益相反を回避する	30
フェデックスの文化の価値	10	国際貿易規制を遵守する	32
誠実性とコンプライアンスの監督	11	公正に競争	33
		消費者の権利を尊重する	33
正しい行動を取ること	12	リソースを保全する	34
自分の責任を把握する	13	機密情報を保護する	36
倫理的な意思決定	14	データを保護する	37
模範となる行動をとる	15	情報セキュリティを維持する	38
声をあげる	16	インサイダー情報に基づく取引をしない	38
懸念を報告する	17	正確な業務記録を管理する	38
フェデックス・アラート・ラインを信用する	17	外部および内部の不正行為と戦う	39
報復禁止を保証する	17	良い行動に力を尽くす	40
調査を理解する	18	環境管理と持続可能性を追求する	41
お互いを思いやる	19	フェデックスの配慮を示す	42
敬意ある行動をとる	20	献金および政治活動に関するルールに従う	42
多様性、公平性、包括性を重視する	20	最後のアドバイス	43
機会均等を堅持し、ハラスメントに反対する	21		
安全とセキュリティのルールに従う	22		



社長兼最高経営責任者からの言葉

フェデックスの配達は、世界中で信頼されています。私たちは、臨機応変に、責任を持って、誠実に、人々と可能性をつなぐことでこの信頼を獲得してきました。半世紀を超えて私たちのチームが築き上げてきたことについて誇りに思うとともに、フェデックスと世界を今の状態から次の状態へ進めるという私たちの使命に、活力を感じています。

次なる行動を推進することは、顧客ニーズを満たすために革新と進化を遂げることを意味します。しかし、倫理的な意思決定が私たちのすべての行動において最優先するというこだわりは、フェデックスの決して変わらないポリシーです。

フェデックスには、説明責任、協力、革新、行動の文化があります。常に正しいことをするという誓いを、私たちは非常に真剣に受け止めています。私たちは、皆さんが模範となり、約束を守り、法律、私たちのポリシー、および私たちの企業文化の価値観を重要視することに期待しています。この価値観には、お互いを尊重すること、良い行動をとること、優れたものを認識すること、ビジネスの成果を推進すること、次なる行動を創造することなどが含まれます。

フェデックス行動規範は全てのチームメンバーに向けた資料で、フェデックスの全てのチームメンバーが遵守すべき主な法的、倫理的、行動上の規範を示しています。フェデックスではオープンドアポリシーを採用しています。つまり、チームメンバーであれば誰でも、アドバイスや指導を受けたり、懸念を提起したりするために、いつでも管理職や人事

部、法務担当者に相談することができます。また、法律、行動規範、または当規範のポリシーに違反する行為があったと疑われる場合は、フェデックス・アラート・ラインにお問い合わせいただくことも可能です。私たちの行動規範は、誠意をもって懸念を報告したことに対するいかなる報復も禁止しています。また、問題が発生した場合、私たちは常に迅速かつ真摯に対応し、問題の確認と解決に努めます。

チームメンバーの皆さんの熱心さと意欲によって、フェデックスは、世界で最も信頼され称賛されている企業の1つになっています。すべてのフェデックス体験を素晴らしいものにするという「Purple Promise」を実践してくださり、誠にありがとうございます。私たちは日々、世界が最高のサービスを求めている時代において誠実に行動し、それ以上のサービスを提供する姿勢を崩さず、フェデックスの歴史を礎とし、将来に向けてさらに強化していきます。

ラジ・スブラマニウム
社長兼最高経営責任者
フェデックス コーポレーション



誠実性という強固な企業文化を持つことで、私たちは地域社会に貢献し、革新をもたらし、対応すべき機会に直面した場合に素早く適応することができるのです。



行動規範と価値観を正しく理解する

フェデックスは卓越性を追求し、誠実に行動します。このコミットメントは、「I will make every FedEx experience outstanding. (私は、すべてのフェデックス体験を素晴らしいものにします。)」という「Purple Promise」に具体的に示されています。私たちの高い基準は、チームメンバーの仕事と献身とともに、私たちを世界で最も称賛され、信頼される企業のひとつに押し上げました。

行動規範

私たちは誠実に、法律を遵守して行動することに責任を持っています。私たちの誓約は、この行動規範（「規範」）に反映されています。この規範は、私たちの価値観を公的に表明するものです。また、主なポリシーもまとめられています。

この規範は、チームメンバーに明確なルールを示し、倫理的行動に対する期待を定めるものです。フェデックスのチームメンバーは全員、この行動規範を読み、遵守する義務があります。包括的とはいえ、この規範とポリシーは、遭遇する可能性のあるすべての状況に対応できるわけではありません。判断に困った場合は、上司に相談してください。詳細については、その他のポリシーもご確認ください。常に、この規範とポリシーの要件と趣旨を尊重してください。

適用範囲

この規範は、フェデックス コーポレーションおよびその子会社のすべての役員、取締役、管理職、従業員（以下、総称して「チームメンバー」という）に適用されます。また、フェデックス コーポレーションの取締役会の役員が、取締役会メンバーとしての任務またはフェデックスに関連するその他の任務を果たす場合にも適用されます。この規範の一部の条項は、フェデックスに関連する業務を遂行する第三者にも適用されます。



The **Purple** Promise

コンプライアンスと倫理への責務を一貫して明示することは、私たちの信頼性を示し、顧客、チームメンバー、そして私たちがサービスを提供する地域社会との信頼を築くことへとつながります。

世界中の人々が、毎日、フェデックスの名前とロゴを目にしています。私たちがどう振る舞うかは、人々が私たちをどう思うかに影響します。私たちの行動と決断が、私たちの評判を高めます。



実施

フェデックスはこの規範に違反する行為の防止と発見に責任を負います。私たちは、認識または報告された規範違反を阻止するために迅速な行動を取り、私たちのポリシーと手続きに基づき、そのような行為に関与したチームメンバーに対して解雇を含む懲戒処分を課します。

フェデックスの役員、取締役、管理職は、それぞれの責任範囲内で会社のポリシーと手続きを確実に遵守する責任があります。彼らは、会社のポリシー違反、違法行為、その他問題となる行為を速やかに上司、人事部、法務部に報告し、適切な懲戒処分を実施する義務もあります。適切な監督を怠った場合、役員、取締役、管理職は解雇を含む懲戒処分の対象となることがあります。

フェデックスは、財務上の虚偽記載、不正行為、または職務遂行上の故意の違法行為によりフェデックスの評判や財務に損害を与えた場合に、特定の現職および元役員からインセンティブ報酬、賞与、株式報奨金の払い戻しを受けることに関するポリシーを定めています。

免除

フェデックスはこの規範に対する特定の免除を認めることはありますが、法律違反を許容するような免除は一切容認しません。免除の申請は法務部に提出し、フェデックス コーポレーションの法律顧問またはその被指名人の承認を得る必要があります。

フェデックス コーポレーションの執行役員または取締役会メンバーに対する行動規範の免除申請は、取締役会の監査・財務委員会の委員長に提出し、取締役会全体の承認を得る必要があります。そのような免除は、速やかに開示されます。

フェデックスの文化的価値

フェデックスの企業文化は、共通の価値観と原則に基づいた行動によって、戦略目標を達成し、それを上回る能力を強化するという信念の上に築かれています。お互いに協力し合うことで、私たちはネットワーク、人材、資産の強みを活かし、お客様をお支えします。

私たちが自ら働きかけ、模範を示し、利益を得る価値観や行動は、フェデックスの文化に組み込まれています。私たちは自分たちの行動をよく考え、倫理的かつ合法的な行動へのコミットメントを意思決定に反映させる必要があります。



お互いを思いやります。

- 私たちは何よりも安全を優先します。
- 私たちは、作業場所、習慣、思考の根底において「安全」を大切にします。
- 私たちは、全力を仕事に注ぎ込みます。
- 私たちは、互いの違いを尊重し、一人ひとりの声を大切にします。



良い行動に力を尽くす。

- 私たちは、関係を構築します。
- 私たちは、地球を守る方法を追求します。
- 私たちは、正しいことを正しい方法で行います。
- 私たちは、地域社会の繁栄を支援します。



卓越性を自分のものにします。

- 私たちは、すべての経験を大切にします。
- 私たちは、お客様のために、よりシンプルに、よりスマートに行動します。
- 私たちは、群衆の中で一際だった存在になる手法を見つけ出します。
- 私たちは、迅速で、柔軟で、集中力を持って行動します。



業務で結果を出す。

- 私たちは、自分たちの役割がどのようにビジネスを支えているかを理解しています。
- 私たちは、戦略に沿った結果を出します。
- 私たちは、利益を上げるために賢明な投資を行っています。
- 私たちは、株主のために価値を創造します。



次なる行動を創出する

- 私たちは、未来を予測します。
- 私たちは、得意分野を持ち続けます。
- 私たちは、先手を打つために今すぐ行動します。
- 私たちは、すべての人に成長への道を提供します。



誠実性とコンプライアンスの監督

フェデックスの取締役会と経営陣は、倫理、誠実性、信頼性を重んじる企業文化の維持に努めています。取締役会は、コンプライアンスの監督責任を監査・財務委員会に一任しています。これには、行動規範、誠実性とコンプライアンスに関するポリシー、フェデックス・アラート・ラインを含む会社のコンプライアンスと倫理プログラムを監督する責任も含まれます。

最高コンプライアンス責任者は、企業倫理・コンプライアンス部門を率いています。企業倫理・コンプライアンス部門は、コンプライアンスプログラムの監督、戦略的方向性、およびその資料を企業全体のチームメンバーに提供します。

行動規範に記載されている基準について質問がある場合は、管理職、人事部、法務部、または以下の企業倫理・コンプライアンス部門にお問い合わせください。 integrity@fedex.com

その他のリソース
企業倫理とコンプライアンス



正しい行動を 取ること

フェデックスの行動規範は、世界中のどこにいても私たちチームメンバーを結びつけてくれます。フェデックスの行動規範は、正しいことを行い、価値観を貫き、卓越した成果を上げ、誠実に対応するために必要なツールを私たちに与えてくれます。

自分の責任を把握する

フェデックスの全チームメンバーは、法令を遵守し、倫理的な行動をとる必要があります。



行動規範とその基礎となるポリシーを読み、理解してください。



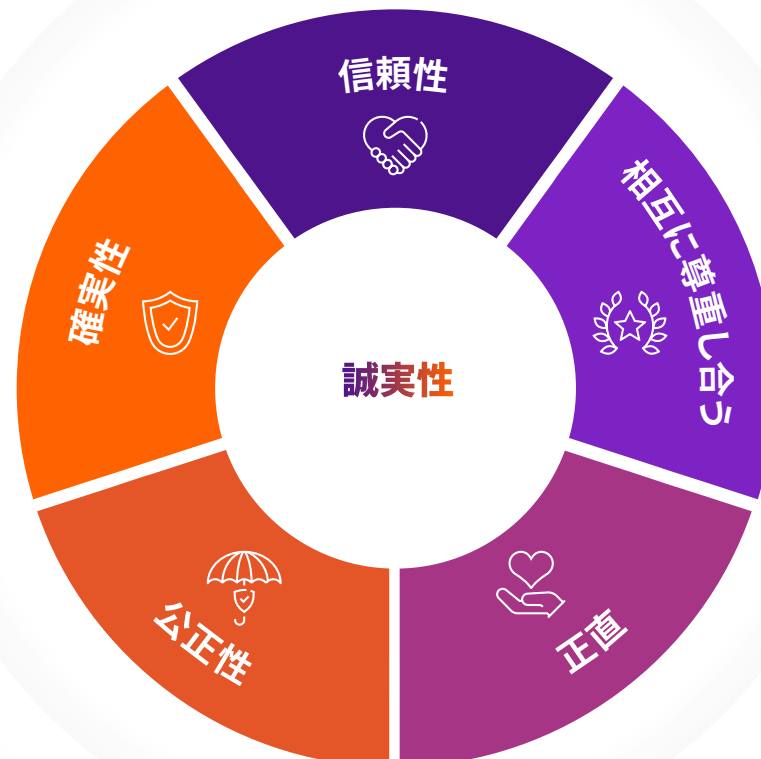
業務上のあらゆる意思決定において、行動規範や会社のポリシーに規定されている原則や趣旨に従ってください。



行動方針が不明確な場合は、質問し、アドバイスを求めてください。

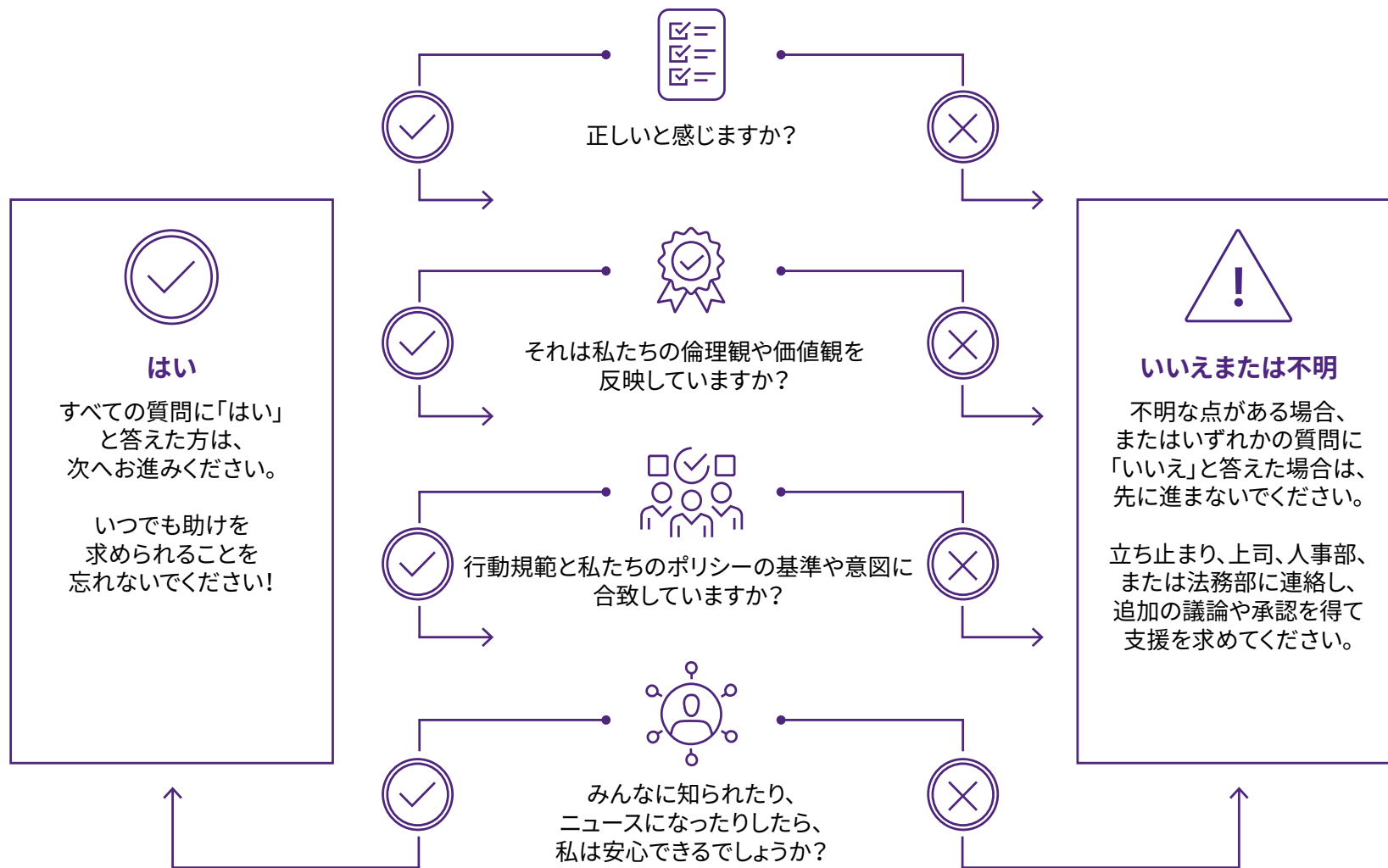


行動規範、会社ポリシー、または法律に対する違反、その疑いまたは可能性がある場合は、速やかに報告してください。



倫理的な意思決定をする

複雑で厄介な状況であっても、私たちは正しい行動をとり、倫理的である必要があります。この規範とフェデックスの強い誠実性の文化は、正しい決断をする力を付与してくれます。



模範となる行動をとる

私たちは、チームメンバーが正しいことを正しい方法で行えるようサポートする上司を信頼しています。管理職は、倫理的行動を促進し、信頼を築き、模範を示す責任を負っています。

フェデックスでは、すべての管理職に次のことを求めています：

- 行動規範を理解し遵守する。
- 行動規範の主要な意図についてチームメンバーと話し合う。
- 「Purple Promise」を誠実に実践することを奨励する。
- 良い手本となり、積極的な模範となる。
- チームメンバーが発言しやすい開かれた環境を構築する。
- チームメンバーのアイデア、質問、倫理的懸念に耳を傾け、受容的になる。
- 不正行為の報告は常に真摯に受け止め、必要に応じて人事部および法務部に報告する。
- 誠意を持って懸念を報告したチームメンバーに対する報復を回避する。

行動規範の実践



私のチームでは、業績目標の達成を目指しています。私たちのチームは、目標に近づいたものの目標を達成できなかった場合には、上司が数値を操作して目標を達成させます。私は、上司のこの行動が行動規範に違反しているのではないかと疑っていますが、確証はありません。

私はどうすればよいでしょう？



成績の数字やその他の記録を変更することは重大な問題となり、法律に触れる可能性を含んでいます。この行動も、非倫理的で誠実性を欠いています。上司も懸念事項の対象であるため、別の管理職、人事部、法務部、またはフェデックス・アラート・ラインに懸念を報告してください。

その他のリソース

企業倫理&コンプライアンスの
マネージャー向けリソースセンター

A smiling man with short dark hair and a light beard, wearing a blue button-down shirt, is holding a white FedEx box and a silver laptop. The FedEx logo is prominently displayed on the box. He is looking towards the camera with a friendly expression.

声をあげる

上司に質問し、改善のためのアイデアを共有し、懸念を提起することが重要です。すべての管理職へのドアは開かれており、皆さんが助けを求めることができます。何かが正しくない、あるいは法律、行動規範、その他の会社ポリシーと矛盾していると思ったら、声をあげ、助けを求め、懸念を報告する必要があります。

懸念を報告する

非倫理的、違法、危険、その他不適切な行為はフェデックスの価値観に反します。こうした行為は、チームメンバー、顧客、そして私たちの企業価値を傷つける可能性があります。声をあげることで、私たちの文化を守り、他の人たちを守ることになります。まず懸念について理解していなければ、懸念に対処することはできません。

法律、ポリシー、倫理に関する違反が発生したと思われる場合は、管理職、人事部、法務部、フェデックス・アラート・ラインに報告する義務があります。フェデックスは、不正行為の発見または疑いを誠実に報告した人に対するあらゆる形態の報復を禁じています。

フェデックス・アラート・ラインを信用する

フェデックス・アラート・ラインは、法律、行動規範、その他の会社ポリシーに対する違反や、倫理に反する行為、危険な行為について、秘密での報告を受け付けています。報告はオンラインで可能です。また多くの国や地域ではフリーダイヤルに電話して報告することもできます。どちらの方法も、24時間、週7日、事実上世界中のどこでも利用できます。外部の独立した第三者がすべての報告を受理します。

通報の際は、身元を明らかにするか、匿名で通報するか（法律で認められている場合）を選択できます。fedexalertline.comにアクセスしてオンラインで報告するか、お住まいの国または地域の電話番号を検索してください。米国内からの電話番号は、1.866.42.FedEx (1.866.423.3339) です。

報復禁止を保証する

すべての管理職は、チームメンバーが質問し、懸念を表明し、事故を報告できる安全な環境を築くよう期待されています。フェデックスは、誠意をもって問題を提起または報告した人に対する報復を禁じています。報復が疑われる場合は、声をあげて懸念を報告してください。



その他のリソース
懸念の報告におけるグローバルポリシー

調査を理解する

法律、行動規範、ポリシー、手順の違反を報告した場合、その報告は通常、人事部、セキュリティ部、法務部の調査員によって処理されます。必要がある場合は、報告書は内部監査部門または外部の第三者によって処理されます。いずれの場合も、担当者は不正行為があったかどうかを見極めるための調査を行います。その場合、フェデックスは迅速かつ適切に対応いたします。

フェデックスの担当チームメンバーは、報告と調査の内容をできる限り機密情報として扱います。あらゆる調査を実施し、不祥事で告発された人に公正な手続きを提供するために、調査官が情報を使用または開示する必要がある場合もあります。また、フォローアップ研修や是正措置を実施するために、選択した情報を使用することもあります。特定の事項について、フェデックスは規制機関やその他の政府当局に情報の開示を求められることがあります。フェデックスは調査に関わる全参加者の機密保護に努めるために、法律で義務付けられていない限り、原則として、調査の結果や特定の対応を公表しません。

必要に応じて、皆さんに調査への協力をお願いすることがあります。このような場合、会社のポリシーに基づき、皆さんにご協力いただく必要があります。協力を求められたかどうかにかかわらず、調査を妨害したり、虚偽の情報を提供したり、調査の詳細を第三者に開示したり、記録を改ざんしたり破棄することは禁じられています。



お互いを思いやる

220を超える国と地域でビジネスを展開する多国籍企業として、私たちはすべての人々が自分の人生について選択し、その可能性を伸ばすことができるよう支援しています。私たちは、敬意と尊厳をもって人々に接することを信条としています。私たちは、人権を尊重するサプライヤーとの契約に対し責任ある行動をします。人権に関する私たちの立場：

- 私たちは、業務上の人権保護に取り組んでいます。
- 私たちは、違法な児童労働、または強制労働の使用を禁じています。
- 私たちは、人身売買や奴隷制を一切容認せず、禁止します。
- 私たちは、公正な賃金を支払い、事業を展開している国や地域の賃金労働法に従います。
- 私たちは、第三者に対して人権尊重を求めます。
- 私たちは、人権侵害の疑いがある場合は、チームメンバーに報告するよう奨励しています。

敬意ある行動をとる

お互いを尊重し、共に成功することはフェデックスの中核的な価値観の1つです。すべての人を尊重し、全員が所属する文化を支えることで、私たちは意義ある長期的な成功を収めることができるのです。

私たちは職場においてプロフェッショナルな振る舞いを維持するためにあらゆる努力を払っています。職場でプロフェッショナリズムを発揮するとは、敬意と礼儀を忘れず、他人を助け、前向きで責任感があり、誠実であることを意味します。チームメンバー1人1人が、フェデックスの基準を満たし、それを上回る行動を示し、鼓舞することで、信頼を創出できます。

多様性、公平性、包括性を重視する

多様性は私たちの組織全体に浸透している強みです。私たちは、違いを受け入れる多様性、公平性、そして包括的な職場環境を推進しています。公平性を重視するということは、多様な声に力を与え、すべてのチームメンバーにリーダーシップ、教育、雇用の機会を提供することを指します。私たちは皆、互いに関係を築き、共通の立ち位置を見つけることができます。私たちは、共に前進していきます。



その他のリソース
[人身売買禁止ポリシー](#)

機会均等を堅持し、ハラスメントに反対する

人材は、フェデックスの最大の財産です。私たちは、均等な機会の提供に努めています。私たちは、能力、資格、職務に関連する要件、実績に基づいて、チームメンバーの雇用、契約、評価、報酬、昇進を実施します。私たちは、障害を持つチームメンバーに合理的な配慮を行います。

私たちは、国、州、または地域の法律で保護されている特性に基づく差別、ハラスメント、いじめを容認しません。これらの保護対象における特性には、人種、肌の色、民族、国籍、宗教、性別、年齢、遺伝情報、市民権、カースト、障害、配偶者の有無、妊娠、性的指向、性自認、性表現、退役軍人の地位が含まれます。

私たちはセクシュアルハラスメントを禁じています。セクシュアルハラスメントは、相手が嫌がる性的な誘惑、性的好意の要求、脅迫、望まない身体的接触など、さまざまな形で行われる可能性があります。セクシュアルハラスメントは、不適切な発言や態度など、言動を通じて発生する可能性があります。歓迎されないEメールやテキストメッセージ、SNSに投稿された写真やコメントも、セクシュアルハラスメントに該当する可能性があります。

私たちがチームメンバーのために構築する環境と、仕事のやり方が重要となります。誰に対しても寛容で、礼儀正しく、互いに敬意を払っている場合は、お互いの価値感が一致していると言えます。

行動規範の実践



私のチームメイトの2人は、仕事によく冗談を言います。時々、彼らの冗談が無礼だと感じたり、疑問に思えたりしますが、彼らに悪意はないと思います。私は彼らの冗談が気になるので、避けるように心がけています。

私はどうすればよいでしょう？



人々が歓迎しない、あるいは不快に感じる行為は、ハラスメントになる可能性があります。あなたの懸念について、管理職、人事部、法務部に相談してください。匿名をご希望の場合は、フェデックス・アラート・ラインを通じてご報告ください。

安全とセキュリティのルールに従う

私たちは、健全かつ安全な職場の維持に努めています。私たちは皆、自分の仕事に適用される安全衛生規制や手順に従う必要があります。これには、アルコールと薬物のない職場を維持することも含まれます。これらのルールに従うことで、危険な労働環境を回避できます。

フェデックスは、暴力行為や脅迫行為を含む職場での暴力を禁止しています。私たちは、人が危険、不安、恐怖を感じるようなその他のいかなる行動も許容しません。禁止されている行為には、脅迫、いじめ、ストーカー行為、言葉の暴力または身体的な暴行が含まれます。また、いずれかの他者の安全を危険にさらすと思われる敵意や攻撃性の表現、他人に向けた書面、口頭、物理的な脅迫も禁止します。



すべての脅威やその疑いがある行動について、報告する必要があります。あなた自身や他の人に危険が迫っていると感じる場合は、直ちに最寄りの緊急連絡先に連絡してください。米国では911に電話してください。

安全が確保されたら、管理職、フェデックスのセキュリティ部、またはフェデックス・アラート・ラインに状況を報告してください。

私たちは、業務上の安全またはセキュリティ上の懸念を直ちに報告することで、お互いを守ります。危険な労働条件、安全上のリスク、事故、傷害、薬物またはアルコールの乱用、暴力的または脅迫的な行動、あるいは職場で危険と思われるあらゆる状況を報告してください。お互いを思いやる行動をとりましょう。

違法または禁止されている薬物やアルコールの影響下で働くと、仕事のパフォーマンスを悪化させ、すべての人の安全を危険にさらすことになります。薬物には、違法薬物、規制薬物、誤用された薬が含まれます。



禁止事項:

- フェデックスのポリシーまたは法律に違反するアルコールの無断使用またはアルコールの影響下での業務。
- 違法または未承認の薬物、または不適切に使用された合法薬物の影響での業務。
- フェデックスの敷地内での違法薬物の所持、販売、使用、譲渡。
- フェデックスの敷地内での処方薬の所持、販売、使用、譲渡。ただし、処方薬を処方された本人が所持、使用する場合を除きます。

フェデックスは、法律に基づいて、チームメンバーに薬物やアルコールの検査を義務付けることがあります。薬物やアルコールの問題があると思われる場合は、助けを求めることをお勧めします。

その他のリソース
職場における暴力の防止





責任ある 行動をとる

フェデックスは、ビジネスを行っているあらゆる国と地域で、あらゆる形式の汚職や贈収賄に反対します。贈収賄と汚職は不正であり、違法であり、私たちの価値観に反しています。

汚職や贈収賄に関与しない

私たちは米国の 海外腐敗行為防止法 (FCPA)、英国の 贈収賄防止法、フランスの サパンII法、カナダの外国公務員汚職防止法、ブラジル企業腐敗防止法、スイスの 刑法、その他私たちが事業を行うあらゆる場所で適用されるすべての汚職防止法 および規制を遵守しています。

私たちは、贈収賄や汚職に関与せず、また、私たちの業務において遭遇する可能性のある汚職の危険信号を無視したり、見て見ぬふりをしたりはしません。私たちは、業務上の意思決定に不適切な影響を及ぼしたり、業務上の利点を得たりするために、私たちのチームメンバーおよび私たちの代理として行動する者が、不適切な支払いや賄賂の受領をしたり、要求したり、約束したり実施すること、または利益誘導に関与することを禁止しています。



例えば、政府または民間の意思決定に不適切な影響を与えたり、ビジネス上の優位性を得たりする目的で、第三者との贈答品、食事、接待、旅行、雇用、有給または無給のインターンシップ、スポンサーシップ、慈善寄付、その他の利益を利用することはしません。フェデックスは、賄賂、見返りの報酬、またはその他の不適切な支払いや受領を要求したり、受領したりすることで、第三者との契約や取引を締結しません。

フェデックスはチームメンバーやその代理として業務に就く者が、賄賂や見返りによる報酬、不正な支払い、影響力の斡旋などの腐敗的な策略に関与することを禁止しています。不適切な支払いや賄賂を求められた場合、または賄賂や見返りに対する報酬もしくは取引を獲得するために賄賂や手数料の提供を相手が申し出た場合は、直属の上司や法務部、またはフェデックス・アラート・ラインに直ちに連絡してください。これらの行為はほとんどの国で違法であり、皆さんやフェデックスが刑事訴追やその他の処罰を受ける可能性があります。

また、フェデックスは、円滑化のための支払いを含む少額の賄賂の支払いも禁じています。円滑化のための支払いとは、許可証の発行、公共サービスの開始、貨物の通関など、日常的な業務をより迅速に終わらせるために政府職員に支払われる、少額の金銭を指します。斡旋や便宜供与は汚職の一形態であり、英国、贈収賄防止法、およびその他のほとんどの法律で違法とされています。

少額の賄賂であっても法による規制を弱体化させます。また持続可能な経済発展の機会を減らします。これは誠実でコンプライアンスを重んじるフェデックスの文化に即していません。「賄賂は一切禁止」です。

残念なことに、腐敗した人物は脅迫をして不正な支払いを強要したり、恐喝しようとする場合があります。もし誰かがあなたの健康や安全を脅かしたら、自分の身を守るために必要な行動を起こしてください。その後、支払いを強要されたかどうかも含め、管理職、法務部またはフェデックス・アラート・ラインに速やかに報告してください。

最後に、私たちは、贈収賄や汚職を防止・発見するための内部財務統制を維持しています。私たちは正確な帳簿と記録を保管しています。すべての支払いを適切に記録し、不適切な支払いを帳簿や記録に隠蔽することはありません。適切性と詳細な情報が大切です。



あっせん収賄とは、一般的に、自分の役職やコネクションを利用して、支払いと引き換えに、他人のために便宜や優遇措置を得ることを意味します。



その他のリソース
腐敗行為禁止に関するグローバル方針

倫理的な第三者との関係を維持する

サプライヤー、コンサルタント、サービスプロバイダー、その他の第三者との取引は、誠実、公正、尊重の原則に基づいています。私たちは、利益を考慮に入れて、サプライヤーやその他の第三者である取引業者を選択し、関係を構築しています。私たちはこれらの第三者に対して、私たち自身の行動や倫理的な意思決定と同じ高い基準を課しており、信頼と説明責任を果たしてくれることを期待しています。

私たちのために活動する第三者による非倫理的または違法な行為は、世界一流のリーダーとしての私たちの評判を傷つけ、信用を失墜させ、私たちのビジネスに影響を与える可能性があります。私たち自身と私たちの業務を保護するために、私たちは、倫理的に行動し法律に従うことを約束する第三者との連携を選択します。フェデックスは第三者との関係を構築するために、リスク評価やデューデリジェンスなどの腐敗防止対策を実施しています。これは、適格で信頼できる第三者業者、コンサルタント、サービスプロバイダーを確実に選定するのに役立ちます。



行動規範の実践



私は、貨物の通関手続きを行う第三者と一緒に仕事をしています。私はこの第三者が、私たちに請求する手数料の一部を、通関当局に不当に渡しているのではないかと疑っています。**これは私たちに
とって問題になるでしょうか？** 私たちは当該第三者の業務を監督しているわけではありません。また、このような支払いを許可することも決してありません。



はい。これは問題です。賄賂を支払っている可能性のある第三者と一緒に仕事することは、非常に問題です。この問題は早急に解決する必要があります。直ちに法務部またはフェデックス・アラート・ラインに報告してください。

マネーロンダリングを防止する

フェデックスは、マネーロンダリングによる犯罪活動とテロ資金調達の撲滅に取り組んでいます。マネーロンダリングとは、犯罪収益の性質、場所、出所、所有権、管理権を隠したり偽装したりすることで、犯罪収益を合法的なものに見せかけるプロセスのことです。

私たちは、マネーロンダリングの可能性を含む疑いが指摘される取引には参入しません。信頼できるサプライヤー、顧客、その他の第三者と、合法的な目的で、合法的な資金で取引を行うことが重要です。チームメンバーは、自分が監督する取引と文書が正確で、適切な詳細レベルであるかを確認する責任があります。また、マネーロンダリングの危険信号にも注意を払う必要があります。



マネーロンダリングの赤信号となるものは次の通りです。

- 多額の現金支払いまたはその他の異常な支払い条件の要求。
- 政府の報告要件を回避するように、支払金額を少額に構成又は分割したり、取引を分割すること。
- 取引とは無関係の国や地域との間の資金移動。
- 無関係な当事者との間の資金移動。
- 第三者、顧客、またはサプライヤーが、完全なまたは本当の連絡先情報の提供を嫌がること。
- 通常の業務から外れたその他の活動。

マネーロンダリングが疑われる場合は、直ちに管理職、法務部、またはフェデックス・アラート・ラインに相談してください。

贈り物や接待には責任を持つ

合理的で適切なビジネス上の贈り物、食事、接待は、良好なビジネス関係を促進するのに役立ちます。しかし、ビジネス上の意思決定に不適切な影響を与える可能性があるものは、決して授受しないように注意してください。フェデックスは、公正で透明性のあるビジネスの意思決定に努めています。それにより、私たちの評判を守り、信頼を促進することができます。

贈答品、食事、旅行、接待は適度なもの、また地域や現地の文化に適したものであるべきです。またフェデックスのビジネス関係を促進することのみを目的としたものでなければなりません。贈答品、食事、旅行、接待を授受する場合、私たちは会社のポリシー要件を理解し、それに従う必要があります。



認められる

- 販売促進用品
- 花
- 食品



禁止されている

- 現金
- ギフトカード
- 高価な贈答品
- 休暇



チームメンバーは、次の場合、第三者からの贈り物、食事、接待を受けることができます：

- 頻繁ではなく、求めたものではなく、贅沢でも過剰でもない。
- 賄賂、支払い、見返りを目的としたものではない。
- 優遇されているような印象を与えない。
- 合理的で、ビジネスに必要なものである。
- 当該ポリシーの限度と一致している。

その他のリソース

Global Gifts and Entertainment Policy
(グローバル接待・贈答ポリシー)

利益相反の回避

フェデックスに雇用されている間は、フェデックスに対する忠誠心を第一に考える必要があります。フェデックスの業務外で個人的に関与している人物や事柄が、フェデックスに対する責任の妨げになる場合、利益相反が生じる可能性があります。利益相反が発生する場合は、経営上の意思決定を行う際にフェデックスの利益のために誠実に行動する業務上の能力に影響を及ぼす可能性があります。

利益相反を回避するために、私たちは個人的利益とフェデックスの利益との間に相反を生じさせる、または生じるように見える活動、投資、または親密な個人的関係を回避する必要があります。さらに、フェデックスはチームメンバーやその親しい個人関係者が、フェデックスのビジネスを受注する見返りとして金銭、贈答品、個人的な利益を受け取することを明確に禁じています。

利益相反の可能性があると思われる場合は、速やかにその可能性をフェデックスに開示する必要があります。あなたの上司は状況を評価し、必要に応じて人事部および法務部と連携して、検討、指導、措置を行います。

フェデックス コーポレーションの執行副社長兼最高財務責任者の事前承認がない限り、過去3年間にフェデックスの会計監査（現在はアーンスト・アンド・ヤングLLP）に雇用された経歴がある人材を雇用することはできません。





チームメンバーに利害の対立を生じさせる可能性のある一般的な状況には、以下のようなものがあります。

- フェデックスでの業務に悪影響を及ぼす、フェデックス社外の副業に従事する。
- フェデックスの競合他社、顧客、またはサプライヤーのために働く。
- 親しい友人や家族、恋愛関係にあるパートナーを採用したり監督をする。
- 個人的な利益のためにフェデックスの財産、リソース、機会、またはアイデアを使用する。
- 顧客、サプライヤー、競合他社と緊密な金銭的利害関係を持つ、またはその支配権を行使する。
- 親族や友人親族や友人と、フェデックスとの契約を締結する。
- フェデックスと取引のある企業から個人的な利益を得る。

行動規範の実践



私の配偶者は、フェデックスのサプライヤーになるための契約に入札するビジネスを立ち上げたいと考えています。私は、そこでサイドビジネスとして働いたり、運営を監督したりはしないものの、その会社の部分的なオーナーになると思われます。**これはフェデックスでの私の雇用と利益相反の可能性がありますが？**



はい。利益相反の可能性があります。あなたやあなたの配偶者、あるいはその他の親しい間柄の人が、フェデックスに製品を供給するために特別に事業を立ち上げる場合、透明性、忠誠心、客観性、そして意思決定においてフェデックスを第一に考える業務上の能力において懸念が生じるでしょう。利益相反が生じる可能性を上司に報告しましょう。あなたの上司が情報を確認し、ポリシーをチェックし、必要に応じて人事部や法務部の関与を求めて、指導を行います。

その他のリソース
[グローバル利益相反方針](#)

国際貿易規制を遵守する

グローバル企業として、私たちは特定の国、団体、個人との取引を規制する輸出規制や制裁措置に注意する必要があります。これらの規則は、国家の安全保障上の利益を守り、国際法を執行し、人権を擁護し、平和と安全を維持し、武力紛争を防止するために規定されています。制裁を破った場合の罰則には、罰金、資産の差し押さえ、実刑判決などがあります。

フェデックスは、次の内容を徹底するためのポリシーと手順を堅持します。

- 米国およびその他の関連する貿易制裁に違反する個人、団体、国、または地域にサービスを提供しない。
- 積荷、ベンダー、その他の第三者を含めて取引をスクリーニングし、制限または制裁対象者リストに記載されている人物または団体を特定する。
- 禁止されている国または当事者への横流しを示す危険信号に常に注意を払い、報告する。
- 輸出入が禁止されている品目の貨物を配送しない。
- 必要な輸出入許可を得ずに、管理された技術、機器、ソフトウェアを移転しない。

フェデックスは、米国の企業として、米国政府が支持しないボイコット（人種、宗教、性別、国籍、国籍に基づく差別、米国が制裁を課していない一部の国との取引拒否など）に参加しません。このような行動に参加した場合、フェデックスは罰金の対象となり、フェデックスの業務に深刻な影響を受ける可能性があります。

所在地に関係なく、私たちは、米国および私たちが活動する国や地域の政府が課す、該当する輸出規制、貿易禁止、経済制裁すべてを理解し、それらに従う必要があります。

行動規範の実践



私は、大きな荷物を送る方法を探している顧客から相談を受けました。顧客、荷受人、商品、原産国および仕向国は、いかなる制限リストにも掲載されていません。しかし、彼らは貨物を制裁対象国に送るつもりではないかと、私は疑っています。
この顧客の出荷を処理すべきでしょうか？



いいえ。取引が国際的な輸出規制に抵触する可能性があるかと疑われる場合は、一旦立ち止まり、法務部とその疑惑について話し合うべきです。

その他のリソース

輸出規制コンプライアンスに関するグローバル
ポリシー

公正に競争する

フェデックスは競争の激しい市場で成功を収めています。私たちは、顧客に最高の価値を提供することを信条としています。反トラスト法および独占禁止法は、健全な競争の促進によって顧客を保護することを目的としており、その結果、価格の低下、選択肢の拡大、品質の向上、技術革新の進展を促しています。競合他社と価格を固定したり、顧客や市場を分割したり、互いの従業員を採用しなかったりする合意は、反トラスト法および独占禁止法に違反する行為であり、禁止されています。

競合他社間の合意は、深刻かつ有害な独占禁止法違反につながる可能性があります。このような合意は書面による合意に限られません。会議、非公式な会話、機密情報の交換などの行動から推測することも可能です。私たちは、独占禁止法違反のような印象さえも回避するために、競合他社と交流する際には注意を払う必要があります。

消費者の権利を尊重する

信頼されるグローバル・デリバリー・ブランドとして、私たちには、私たちの製品とサービスを市場に正確に示す重要な責任があります。フェデックスは、公正、正確、かつ誠実な販売とマーケティングの実践に努めています。私たちはお客様を倫理的かつ公正に扱います。私たちは、優れたソリューション、優れたカスタマーサービス、競争力のある価格により、お客様からの依頼と信頼を獲得しています。

行動規範の実践



私には、競合他社で働いている友人がいます。食事にいったときに仕事の話をしてもいいですか？



独占禁止法は、社交の場や非公式の会話であっても、常に適用されます。友人、家族、元同僚も例外ではありません。価格、顧客、競合などの機密事項については話してはいけません。他の人がこのような話題を持ち出した場合、制止し、しつこいようであれば会話から離れ、法務部に報告してください。

その他のリソース

[反トラスト・競争法グローバルポリシー](#)



リソースを 保全する

会社のリソースは、私たちが仕事を遂行し、仕事上の目標を達成するために委ねられています。その逆に、フェデックスは、私たちがこれらのリソースを適切に活用するものとして、私たちを信頼しています。私たちは、金融資産、物的資産、知的財産、機密情報を含むフェデックスの資産を保護する責任を負っています。私たちには、フェデックスのリソースに関する不正行為、誤用、盗難、破損、紛失の事実またはその疑いを報告する義務があります。同じ義務が、顧客の財産および他の当事者からフェデックスに委託された財産にも適用されます。

フェデックスのリソースを利用する際は、常に適切な判断を行ってください。フェデックスの特定のリソース（ノートパソコンやスマートフォンなど）の個人的な利用は、業務に支障をきたしたり、デバイスやネットワークのセキュリティやリソースに悪影響を及ぼしたりしない限り、通常、最小限に留めた利用が許容されています。



職場に専門的な道具がいくつかあるので、私はそれを借りて家で使っています。翌日に職場に戻す限り、道具を持ち出しても大丈夫ですよ？

いいえ。フェデックスの道具やその他のフェデックスの所有物を自宅で個人的に使用するために借りることはできません。フェデックスの財産は、フェデックスの目的のために使用できる場所で保管することが重要です。フェデックスの道具やリソースを使用して現場で作業する場合でも、これらの資材は私たちが業務を遂行するために提供されるものであり、個人的な使用や便宜のために提供されるものではないという点を覚えておいてください。



私は、フェデックスのノートパソコンに、個人的なファイルやEメールを保存しています。フェデックスはそのファイルにアクセスできますか？

フェデックスの機器やネットワークを使用する際、プライバシーに対する期待にはそれぞれ限りがあります。法律で認められている場合、およびフェデックスのポリシーに従って、フェデックスはこれらのポリシーに定める目的を達成するために合理的に必要な場合、フェデックスに属する皆さんのノートパソコン、タブレット、スマートフォン、およびフェデックスのサーバーに保存されているすべての情報（すべてのEメール、テキストメッセージ、インターネット閲覧を含む）を検索し、確認することができます。

フェデックスの知的財産を保護するために慎重に行動する必要があります。知的財産とは、無形資産の幅広いカテゴリーを指します。特許、著作権、ロゴ、商標、ソフトウェア、公開情報など、一部は一般に公開されていますが、特定の方法でのみ使用することが許されています。企業秘密、事業戦略、販売計画、「ノウハウ」のようなその他の知的財産は、一般的に部外秘ですので慎重に扱う必要があります、機密性の高いものです。

フェデックスの知的財産は競争上の優位性に寄与しています。知的財産の価値を維持するために、知的財産を保護し、適切に使用する必要があります。フェデックスの他の資産を保護するのと同様に、フェデックスの知的財産を保護してください。

また、顧客、サプライヤー、その他の第三者から委託された知的財産を尊重し、保護する必要があります。例えば、著作権で保護された素材を権利者の許可なく流用したり、複製することは禁じられています。同様に、私たちは関連するライセンス契約によって許可された場合にのみソフトウェアを配布します。オープンソースソフトウェアの使用は、フェデックスの情報セキュリティ部門による事前承認が必要です。私たちは、ソフトウェアまたはコンテンツの無許諾または違法なコピーをダウンロードおよび保存することはできません。

機密情報の保護

フェデックスの機密情報を保護するために、私たち1人1人がその任務を果たす必要があります。機密情報とは、フェデックスの事業、チームメンバー、顧客、サプライヤーに関する非公開情報を指します。機密情報には、事業計画、価格設定、コスト、社内財務情報などが含まれます。また、個人情報、研究開発、技術、マーケティング計画、その他の競合情報も含まれます。

私たちは機密情報を適切に使用する必要があります。フェデックスは、業務上必要な場合に限り、フェデックスの他のチームメンバーまたは第三者に開示することがあります。フェデックスを退社するチームメンバーも、退社後はフェデックスの機密情報を保護する義務があります。同様に、以前の雇用主の機密情報をフェデックスの業務に持ち込むことは禁止されています。

行動規範の実践



カフェや空港でノートパソコンで作業する際、フェデックスの情報を安全に保護するにはどうすればよいですか？



公共の場所で作業する場合は、他の人に画面を見られる可能性があることに注意してください。機密資料を他人の目に触れる場所に開けないでください。信頼できる保護されたWi-Fiネットワークにのみ接続しましょう。カフェや空港などのオープンアクセスポイントの利用は避け、公共のWi-Fiでは必ずVPNを利用してください。



機密情報を保護するには：

- レストラン、公共交通機関、エレベーターなど、会話を聞き取られる可能性のある公共の場所で、機密情報について話し合う場合は注意を払ってください。
- 機密情報が記載された書類は、飛行機や電車など公共の場では読まないようにし、他人の目に触れる場所に捨てないでください。
- ノートパソコン、タブレット、スマートフォンにはロックをかけ、パスワードは厳重に管理してください。
- 駐車中の車、会議場、カフェなど、安全でない場所にノートパソコンを放置しないでください。

データを保護する

フェデックスは、チームメンバー、顧客、その他の第三者から預かった個人情報のプライバシー保護に努めています。個人データとは、氏名、住所、社会保障番号、Eメールアドレス、電話番号など、直接的または間接的に特定の個人を識別できるデータを指します。

フェデックスは、個人データの収集、利用、移転および開示に関して適用されるすべての法律および規制（公正取引に関する規定、および正当な使用、目的の特定、収集の制限、削除、データの質、安全保護措置、および透明性に関するもの）に従います。

フェデックスは、個人データを不正アクセス、紛失、誤用、改ざん、および開示から保護するための強固な手順を導入しています。データセキュリティインシデント、サイバー攻撃、または個人データ侵害の可能性を発見した場合、またはその疑いがある場合は、直ちに管理職、法務部、および情報セキュリティチームに通知してください。被害を拡大させないために迅速に行動してください。

行動規範の実践



誤配された荷物のことで電話がありました。通話相手は追跡番号を持っていますが、名前や住所など、実際の受取人に関する他の情報を私に尋ねています。**追跡番号を知っている**ので、その情報を伝えてもいいですか？



いいえ。別の受取人の個人情報を通話相手に提供することは、フェデックスのポリシーに違反する可能性があり、データプライバシーに関する法律に違反する可能性があります。



情報セキュリティを維持する

私たちは、顧客、チームメンバー、会社の情報およびリソースを保護する必要があります。作成、配布、保管、または廃棄がどのように行われたにかかわらず、会社の情報の機密性を保つようにしてください。私たちは、仕事に必要な情報、リソース、場所にのみアクセスすべきです。

私たちは、ビジネスに影響を与えたり、セキュリティを損なったりしないように、フェデックスのリソースの私的利用を制限する必要があります。また、フェデックスのハードウェア、ソフトウェア、モバイル機器を指示通りに管理する義務があります。これらの資産を必要に応じて交換または更新すると、最新のセキュリティ対策が確保されます。

プライバシーに関するご要望はdataprivacy@fedex.comまでご連絡ください。

その他のリソース

データプライバシー
情報セキュリティ

インサイダー情報に基づく取引をしない

ある会社の非公開の重要事実を保持している場合にその会社の株式の取引を行うことは違法です。フェデックスのチームメンバーの中には、フェデックス、および主要顧客やサプライヤーなどの別の会社に属する機密性の高い情報にアクセスできる人もいます。こういった情報は、公開されると株価に影響を与える可能性があります。こうした情報は「重要な内部情報」と呼ばれます。私たちは、重要な内部情報を保護し、決して個人的な利益のために使用しないよう注意しなければなりません。

重要な内部情報が公開される前に、私たちはそれを家族や友人など、業務上知る必要のない人に開示できません。また、情報の対象となる企業の有価証券を直接または間接的に取引することもできません。これは、私たち自身が取引を行うことができないことを意味します。また、たとえ詳細を伏せていたとしても、友人や家族、その他の人に取引を勧めることはできません。

その他のリソース

インサイダー取引

正確な業務記録を管理する

フェデックスは毎日大量の電子文書と紙文書を作成しています。チームメンバー全員がフェデックスの記録の作成と保管に携わっています。私たちは皆、フェデックスの記録が正確で、真実であり、完全で、信頼でき、安全であることを保証する必要があります。私たちの記録は、事実を正直に表現したものでなければならず、決して虚偽の情報や誤解を招くような情報を含んではなりません。

私たちは、私たちの広報活動や、米国証券取引委員会を含む政府関係当局に提出する報告書において、完全、公正、正確かつタイムリーな情報開示を行うことに努めています。

業務記録は、適用される記録管理要件、法律、および業務上の必要性に基づいて、適切に保管および廃棄されるべきです。保管が義務付けられているフェデックスの記録は破棄しないでください。

適用される記録保存スケジュールを定期的にチェックし、コンプライアンスを確保してください。係争中の訴訟や政府の調査で必要になる可能性がある場合、法務部から通知された場合、決して記録を変更したり破棄したりしないでください。

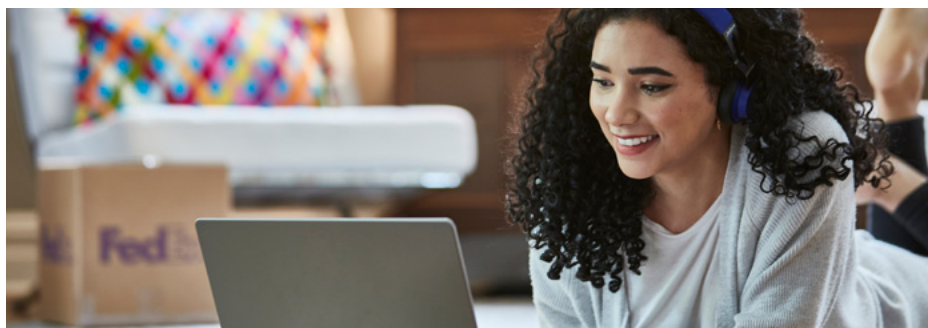
外部および内部の不正行為と戦う

私たちは、フェデックスの会計部門から無駄、不正、浪費を排除するよう指示を受けており、フェデックスの帳簿記録を適切に記録・保持することに努めています。

私たちはお互いに対して、また顧客、サプライヤー、競合他社に対して、オープンで誠実かつ公正な取引の実施を求めています。私たちは、フェデックスの会計システムと内部統制に基づいて、フェデックスの会計が正確であること、また合法的な業務支出または経費の支払いだけが行われていることを確約する必要があります。

業務の大小を問わず、フェデックスの財務取引はすべて適切に文書化する必要があります。記録されていない、あるいは「帳簿外」の資金や資産保有は禁止されています。虚偽、誤解を招く、または不完全な情報を記録することは、適切な意思決定を行う能力を損ない、フェデックスに対する信頼を損ない、違法となる可能性があります。

フェデックスを代表して取引を実行したり、フェデックスの資産やシステムにアクセスできるのは、権限を与えられた者のみに限定する必要があります。



金融詐欺または疑わしい会計処理、フェデックスに関連する内部統制や監査に問題があることに気付いた場合場合は、その件を報告しなければなりません。問題例：

- フェデックスの財務諸表の作成もしくは監査における不正もしくは意図的な改ざん。
- フェデックスの財務記録の記録や保管における不正または意図的な改ざん。
- フェデックスの内部会計統制の不履行。
- フェデックスの財務記録、財務報告、または監査報告書に含まれる内容に関する虚偽の記載。
- フェデックスの財務状況に関する完全かつ公正な報告を行うであろう情報の隠匿。
- 会社または顧客リソースの不正な所有または使用。

このタイプの問題は、フェデックス・アラート・ラインまたはフェデックスコーポレーションの法務顧問に報告してください。

その他のリソース
[不正行為の認識と防止](#)





良い行動に 力を尽くす

私たちは、世界経済と地球環境の中で果たす役割を理解しています。私たちは利益を得るためだけでなく、貢献するためにここにいるのです。私たちは関係を構築し、地球を守る方法を模索し、正しい方法で物事を進めていきます。私たちは地域社会の繁栄を支援します。

環境管理と持続可能性を追求する

フェデックスは私たちの活動が環境に影響を与えていることを認識しています。私たちのビジネスの長期的な健全性は、地球の健全性につながっています。私たちは、責任を持って持続可能な事業活動を行うことをお約束します。私たちが事業を展開する場所において、大気や地上からの車両排出、水質、固形廃棄物や有害廃棄物の処理、流出や放出の防止を規制する国、州、地方の法律を、私たちは遵守しています。

私たちは環境管理の継続的な改善に努めています。持続可能性の推進に向けた継続的な取り組みの一環として、フェデックスは業務と梱包が環境に与える影響を評価し、可能な限り低減しています。私たちは環境への配慮を日々の業務やビジネスの意思決定プロセスに組み込んでいます。これには、環境フットプリントの削減に役立つソリューションの調達と導入も含まれます。

私たちは、2040年までに世界中でカーボンニュートラルな事業運営を達成するという高い目標を掲げています。カーボンニュートラルな事業運営への過程には、車両の電動化、持続可能な燃料、燃料節約、航空機の近代化、施設の再生可能エネルギーへの投資が含まれます。



フェデックスの配慮を示す

フェデックスケアーズは、社会的目標とビジネス目標を同時に達成することに重点を置いています。私たちは、重要な問題に取り組み、独自の事業能力を発揮できる分野に最も重要な投資を行っています。フェデックスケアーズには、商品の配達、グローバルな起業家精神、持続可能な物流という3つの主要な貢献に向けた企業ポリシーがあります。この3つに共通するのは、多様性、公平性、包摂性、そしてチームメンバーのボランティア活動へのコミットメントです。

- **商品の配達** - 私たちは、極めて重要なニーズを抱える非営利団体や、危機や自然災害の影響を受ける地域社会に、グローバルネットワークと物流の専門知識を提供しています。
- **グローバルな起業家精神** - 私たちの活動は、女性や有色人種が経営する小規模ビジネスの発展を、人材、トレーニング、資本につなげることで支援しています。
- **持続可能な物流** - 炭素回収や電気自動車などのイノベーションを加速させることで、物流産業が環境に与える影響の軽減に取り組んでいます。
- **多様性、公平性、包摂性** - 私たちのすべての活動は、より公平で公正な地域社会の実現という私たちの目標達成に役立っています。
- **ボランティア活動** - チームメンバーは、私たちの影響力を高め、地域社会との関係を深めるために、時間と専門知識を無償で提供しています。

その他のリソース
fedexcares.com

献金および政治活動に関するルールに従う

フェデックスでは、個人的な寄付や政治活動、候補者や組織に対するボランティア活動を通して自由に政治プロセスに参加し、支援することができます。これらの活動は、あくまでも個人の選択です。これらの行為は、フェデックスの敷地内または時間内に行ったり、金銭、設備、車両、コンピューター、プリンター、消耗品などのフェデックスのリソースは使用できません。

フェデックスを代表して政治献金を行ったり、政治献金の誓約を行うことはできません。米国市民または米国永住権をお持ちの方は、FedExPAC（フェデックスコーポレーションの政治活動委員会）に参加するかしないかを選択することができます。このような寄付はすべて任意であり、税金控除の対象にはなりません。

最後のアドバイス

私たちの行動規範は、倫理とコンプライアンスに対する私たちのコミットメントを記述したものであり、チームメンバー全員の指針となるものです。私たちの目標は、業務を遂行するために必要な情報とツールを提供し、チームメンバー、顧客、そして私たちがビジネスを展開する地域社会からの信頼を維持することです。

どうすればよいか分からない場合は、管理職、人事部、セキュリティ部、法務部、または企業倫理・コンプライアンス部門 (integrity@fedex.com) に問い合わせてください。

倫理的に行動し、行動規範の原則に従うことで、私たちは「Purple Promise」を実践し、フェデックスの成功を確実に継続させることができます。

誠実性が重要です。

